

# 釜石応援フェスティバル



## 遺体 明日への十日間



平成26年3月9日（日）綾瀬市文化会館にて「釜石応援フェスティバル」を開催しました。

映画「遺体～明日への十日間～」の上映、西田敏行さんのモデルとなった千葉淳さん、釜石市社協菊池係長の講演が行われ、大変大勢の方々にご来場をいただきました。（来場者数1,034人）

また、釜石市菊池写真館の菊池氏の写真展は大勢の方々にご覧をいただき、釜石市の物産、クリームシチューうどんの販売は全部売り切れるほど大盛況でした。

さらに釜石市社協のために設置した募金箱には、総額183,579円もの募金が寄せられました。

あれから3年が経ち、社会が風化している現状と仮設団地で生活する方が大勢いること、商業、産業がまだまだ元に戻らないこと、原発の問題・・・このフェスティバルを通じて復興とは程遠い現状の中でも頑張っている被災地の皆さんに心を寄せて、「あなたたちのことは忘れていませんよ」というメッセージを発信していただけただけなら幸いです。

これからも私たちは復興支援事業に取り組んでまいります。